

この地で暮らし続けたい

～認知症でも豊かに、介護する側も豊かに～

少子高齢化が進む現在、地域に暮らすひとり一人が豊かであるためには、住民同士の“たすけあいの心”がもっとも求められるところです。

今回は、認知症の現状をおききして私たちの暮らしの中に役立ててゆける事柄を再確認し、また、誰もが豊かな人生を送る事ができるよう、それに対してどうしていけば良いのかを話し合う機会として、地域たすけあい講座を計画いたしました。

参加は無料ですので大勢の皆さんのご来場をお待ちしております。

◆日 時 平成 27 年 1 月 22 日 (木) 午後 1 時 30 分～

◆場 所 茅井農村環境改善センター 2 階

◆日 程

1 : 30～ 講座 (講演会)

講師：認知症の人と家族の会長野地区代表

宅老所のぞみ施設長 ^{でんだ} 伝田 ^{かげみつ} 景光 先生

2 : 30～ お茶を飲みながらの座談会 (グループワーク)

※みんなで暮らしの中の困りごとやその解決方法について話し合います。

◆申し込み

お茶やお菓子を用意しますので、参加希望の方は 1 月 20 日までに事務局まで

ご連絡ください。 (参加は無料です)

茅井地区住民自治協議会 (事務局) TEL 262-1583